

日本原価計算研究学会 第51回全国大会

2025年
8月22日～24日

Japan Cost Accounting Association



■ スケジュール

8月22日(金)		
13:00~14:45	学会賞審査委員会	
15:00~16:20	常任理事会	第四教室 + zoom
16:30~18:30	理事会	第四教室 + zoom

8月23日(土)		
9:00~17:00	受付	
9:30~11:30	自由論題報告①	
11:30~12:30	昼食休憩	
12:30~13:20	会員総会	第四教室 + zoom
13:30~14:30	特別講演	第四教室 + zoom
14:45~16:30	統一論題報告	第四教室 + zoom
16:45~17:45	統一論題討論	第四教室 + zoom
18:00~20:00	懇親会	

8月24日(日)		
9:00~15:00	受付	
9:00~10:15	自由論題報告②	
10:30~12:30	学生研究発表会	第四教室
12:30~13:30	昼食休憩	
13:30~15:30	自由論題報告③	
15:50~16:50	国際講義	第四教室 + zoom

■ 8月23日(土)

自由論題報告① 報告25分・質疑10分

第1報告	9:30～10:05
切替5分	
第2報告	10:10～10:45
休憩・切替10分	
第3報告	10:55～11:30

第1会場 第十一教室	
司会	伊藤 克容（成蹊大学）
第1報告	新改 敬英（熊本学園大学） 吉川 晃司（関西学院大学） マネジメント・コントロール・システムにおける制度の意味喪失 — 制度設計と使用意図の整合性に着目して —
第2報告	深谷 友理（麗澤大学） 児玉 麻衣子（明治大学） 小村 亜唯子（東洋大学） 注意の方向付けとマネジメントコントロール：業績状況によるコントロールメカニズムの差異の検証
第3報告	中島 宏記（京都大学） ガバナンス変更下においてMCSが受ける影響について

自由論題報告①

9:30~11:30

第1報告	9:30~10:05
切替5分	
第2報告	10:10~10:45
休憩・切替10分	
第3報告	10:55~11:30

第2会場 第八教室

司会	青木 章通（専修大学）
第1報告	三谷 華代（国土舘大学） 松岡 孝介（山形大学） 山脇 香織（淑徳大学）
	セールスマネジメントコントロールシステムにおける行動、 成果、関係性業績に関わる実証研究
第2報告	関 洋平（亜細亜大学）
	レベニューマネジメントのオンラインゲームにおける活用 —課金システムがKPIに与える影響—
第3報告	浅石 梨沙（西武文理大学）
	顧客知覚価値概念の原価計算理論への組み込みに関する 試論的検討

第3会場 第九教室

司会	尾畑 裕（明治学院大学）
第1報告	柊 紫乃（愛知工業大学） 林 英夫（武州工業株式会社）
	DXによるリアルタイム部門別損益計算構築に関する 探索的研究：武州工業株式会社の実践を事例として
第2報告	畑井 竜児（神戸大学）
	製品開発プロセスにおける品質工学とみなし利益
第3報告	野瀬 康晃（名古屋大学）
	生産の柔軟性に関する議論の変遷

自由論題報告①

9:30～11:30

第1報告	9:30～10:05
切替5分	
第2報告	10:10～10:45
休憩・切替10分	
第3報告	10:55～11:30

第4会場 第十教室

司会	藤野 雅史（日本大学）
第1報告	梶原 武久（神戸大学） 北田 智久（近畿大学）
	サプライチェーンの持続可能性とオーパnbック会計： 前田建設工業原価開示方式の事例研究
第2報告	殷 広為（近畿大学） 安酸 建二（近畿大学）
	経営管理の帰結としてのNon-GAAP指標 —組織ライフサイクルによる経営課題の分類—
第3報告	槇下 伸一郎（園田学園大学）
	決算説明資料における会計情報の表示形式の実態と 選択要因

■ 特別講演
■ 13:30~14:30

CPD認定研修

ZOOM配信有

「10坪の小さな焼き鳥店から Global YAKITORI Familyへ」



大倉 忠司 氏

株式会社エターナルホスピタリティグループ
代表取締役社長

「永遠の会社を目指して ～アメーバ経営の導入と効果～」

道下 聡 氏

株式会社エターナルホスピタリティグループ
取締役



「飲食業×マネジメント・コントロール」

座長

三矢 裕 氏 (神戸大学)



解題: 飲食業×マネジメント・コントロール

第1報告

鈴木 寛之 氏 (京都大学)



文献レビューを通じた
飲食業におけるアメーバ経営の論点整理

第2報告

佐久間 智広 氏 (神戸大学)



飲食業を対象としたマネジメント・コントロール研究の可能性:
研究機会と実務への貢献可能性

■ ■ ■
統一論題討論
16:45~17:45

CPD認定研修

ZOOM配信有

「飲食業×マネジメント・コントロール」



大倉 忠司 氏

株式会社エターナルホスピタリティグループ
代表取締役社長



道下 聡 氏

株式会社エターナルホスピタリティグループ
取締役



鈴木 寛之 氏

京都大学



三矢 裕 氏

神戸大学



佐久間 智広 氏

神戸大学

■ 8月24日(日)

自由論題報告② 報告25分・質疑10分

第1報告	9:00～9:35
切替5分	
第2報告	9:40～10:15

第1会場 第十一教室

司会	松木 智子（帝塚山大学）
第1報告	佐久間 智広（神戸大学） 劉 美玲（鹿児島大学） 三矢 裕（神戸大学）
	アメーバ経営の導入がもたらす変化に関する実証研究
第2報告	岡本 存喜（関西学院大学）
	ハイブリッド・プロフェッショナル組織における 管理会計研究の可能性

第2会場 第八教室

司会	河合 隆治（同志社大学）
第1報告	飯塚 隼光（日本大学）
	新製品開発における組織間管理会計実践
第2報告	容 少聡（神戸大学）
	Open book accounting (OBA): a literature review and future research agenda

自由論題報告②

9:00～10:15

第1報告	9:00～9:35
切替5分	
第2報告	9:40～10:15

第3会場 第九教室

司会	篠田 朝也（岐阜大学）
第1報告	片岡 亮太（神戸大学）
	目標の調整に関する実証研究 —期中調整が個人の業績に与える相反的影響について—
第2報告	秋山 盛（静岡大学）
	縦割り組織を改善させるための機会損失見える化の活用

第4会場 第十教室

司会	島 吉伸（近畿大学）
第1報告	加登 豊（名古屋商科大学）
	コストマネジメント・管理会計テキストのレリバンス・ロスト： 問題点の指摘と改訂の指針(Relevance Lost of Cost Management and Management Accounting Textbooks: Crucial Problems and How to Solve Them)
第2報告	伊藤 克容（成蹊大学）
	スタートアップ管理会計に関する論点整理 (原価計算リカレント教育プロジェクト)

■ 8月24日(日)

自由論題報告③ 報告25分・質疑10分

第1報告	13:30～14:05
切替5分	
第2報告	14:10～14:45
休憩・切替10分	
第3報告	14:55～15:30

第1会場 第十一教室	
司会	諸藤 裕美（立教大学）
第1報告	岩澤 佳太（東京理科大学） 法嶋 しゅん（東京理科大学）
	グループ経営時代における社内資本金制度： 東芝のケースに基づく考察
第2報告	谷守 正行（専修大学） 中村 あゆ子（独立行政法人国際協力機構）
	国際協力機構におけるリスク資本配賦の 管理会計導入と効果
第3報告	原 慎之介（名古屋外国語大学） 太田 裕文（一般財団法人エンジニアリング協会） 片岡 洋人（明治大学）
	日本企業におけるリーン会計の導入可能性

自由論題報告③

13:30~15:30

第1報告 13:30~14:05

切替5分

第2報告 14:10~14:45

休憩・切替10分

第3報告 14:55~15:30

第2会場 第八教室

司会 木村 麻子（関西大学）

第1報告 福島 一矩（中央大学）

予算目標に対するコミットメントと組織のための
非倫理的行動

第2報告 三浦 紘嵩（高千穂大学）

組織内外の制度がもたらす予算管理実践の変化の
ドライバー: ユニフォームシステムの導入をめぐる
日本のホテルの事例研究

第3報告 上山 晋平（文教大学）

予算管理における計画設定および業績評価のための
単一予算または別予算の使用に関する実態調査

第3会場 第九教室

司会 安酸 建二（近畿大学）

第1報告 成宮 有紀（九州大学）

売上高変動とコスト・ビヘイビアの関係
—売上高連続低下の減少幅に着目して—

第2報告 加藤 大智（松山大学） 梶原 武久（神戸大学）

ファミリー企業におけるコストの下方硬直性

第3報告 黄 晟（立命館大学）

予算スラックのイノベーションへの影響に関する定量的研究

自由論題報告③

13:30~15:30

第1報告	13:30~14:05
切替5分	
第2報告	14:10~14:45
休憩・切替10分	
第3報告	14:55~15:30

第4会場 第十教室

司会	近藤 隆史（京都産業大学）
第1報告	打田 昌輝（神戸大学） 三矢 裕（神戸大学） 佐久間 智広（神戸大学）
	クライシスを脅威とするかチャンスとするか —新型コロナウイルス感染症禍における食品企業A社への インタビュー調査をもとに—
第2報告	森 浩気（千葉商科大学） 吉田 栄介（慶應義塾大学）
	日本企業における予算・業績管理の特徴： コンテキスト要因との関係において
第3報告	新江 孝（日本大学）・伊藤 克容（成蹊大学）
	スタートアップにおけるマネジメント・コントロールへの PID制御理論の適用

AI and Management Control: Sustainability, Statistics and Strategy



Chris Chapman氏

University of BRISTOL
京都大学

The AI Overview generated definition of an AI-enabled organization is:

“An AI-enabled organization is one that strategically integrates artificial intelligence (AI) into its core operations and decision-making processes to enhance its capabilities, improve efficiency, and create new value. This goes beyond simply using AI for specific tasks and involves a cultural shift towards leveraging AI to transform how the organization functions and interacts with its environment.”

The remarkably rapid development of both attention and capability of contemporary AI models is coming with a startling growth in energy consumption and emissions. The talk will move from a brief overview of the sustainability implications arising from the information processing structures of some basic AI modelling approaches. These costs will then be set against a discussion of the potential control benefits such models can bring, both in terms of facilitating decisions but also in presenting novel approaches to the management control of AI-enabled organisations. Of particular importance will be discussion of diverging paths in how organisations consider their relationships with both workers and the environment and how these might shape potential patterns of value creation.

■ 大会参加費について

1. 大会参加費および懇親会費は次のとおり申し受けます

	日本原価計算研究学会 日本経営会計専門家研究学会 会員		非会員	非会員 大学生
	事前払込	当日払込	事前払込 当日払込	
大会参加費	6,000円	7,000円	7,000円	0円
懇親会参加費	4,000円	5,000円	5,000円	-

- 大会参加費および懇親会費の事前払込はpeatixを用いたクレジットカード決済を行います。当日払込は現金のみの対応となります。ご了承ください。賛助会員様ならびに特別講演関係者様は無料にて招待させていただきます。人数確認の都合でpeatixからのお申し込みをお願い申し上げます。
- 領収書につきましては、peatix上で表示される領収書をもってかえさせていただきます。もし大会名での領収書が必要な場合、大会期間中に大会事務局までお知らせください。記名したものを発行させていただきます。
- 本大会では会員総会、特別講演、統一論題報告・討論、国際講義については、対面とzoomによるハイブリッド開催とさせていただきます。オンラインのみの参加であっても、参加費については対面と同様の金額とさせていただきます。ご了承ください。

■ その他

1. CPD認定研修について

特別講演、統一論題報告・討論、国際講義はCPDの認定研修となっております。

	研修コード	単位
特別講演	5111	1
統一論題報告	5111	1
統一論題討論	5111	1
国際講義	6306	1

対面でご参加いただいている方は、各会場に入出時・退出時に名簿への記名が必要です。

オンラインご参加の方は入退室記録を管理します。入室する際には、peatixに登録いただいた氏名を表示名としていただけますと幸いです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。